

## ご存知ですか？認知症グループホームとは

認知症グループホームとは、認知症と診断された要支援2以上の方が、その認知症の進行を緩やかにするため、介護スタッフの支援を受けながら、家族のような雰囲気の中で少人数（9名単位）で共同生活を送るための施設です。

### ◆特別養護老人ホームとの違いは？◆

グループホームは施設入所ではなく、家庭（在宅）の延長線上の施設のため、特別養護老人ホームのように「入所」とは言わず「入居」と言われます。また、「医師」「看護師」「栄養士」の配置が義務となっていないので、施設内での医療行為や食事療法等には対応できない場合があります、要介護度が重度になると特別養護老人ホームに移っていただく場合があります。

### ◆グループホーム入居に関するご相談は！◆

要介護認定をされている方は、担当のケアマネージャーにご相談ください。

要介護認定をされていない方、よく分からない方は「すこやか健康センター」へお電話ください。

### ◆認知症予防にも努めましょう！◆

認知症予防は、すこやかな体が基本です。「バランスのとれた食事」「適度な運動」を心がけましょう。さらに効果的な予防とするために必要な「知的活動」「社会参加」を実践するためにも体が基本です。

### □新しいグループホームが完成しました！□

従来の株式会社萌福祉サービスのグループホーム（18室）に加え、栄町旧北海道立羽幌病院駐車場跡地に株式会社陽光のグループホーム（18室）が完成しました。現在、3月19日のオープン予定日に向けて設備や家具類の搬入、職員の研修等を行っています。なお、安心、安全なサービス提供を行うため、一度に満室にしないで、数室ずつ、入居していただく予定となっております。



新しいグループホームの様子



### ➔お問い合わせ

すこやか健康センター内  
健康支援課 介護保険係  
☎0164- 62-6020